

平成30年2月7日 26号	保 健 だ よ り	二条保育園
------------------	-----------	-------

病欠・早退状況

本日（2月6日）の園児の体調不良による欠席・早退等の状況です。

- ◎ つくし 1名（熱と咳で様子見1名）
※登園ですが、鼻水1名・鼻水で服薬1名
- ◎ ことり 3名（インフルエンザB型1名・熱1名・昨夜、咳込みおう吐1名）
※登園ですが、咳と鼻水1名・鼻水3名
- ◎ はな 0名
※登園ですが、咳と疲れ1名・咳で服薬2名
- ◎ ほし 0名
- ◎ ゆき 4名（ヒトメタニューモウイルス感染症1名・溶連菌1名
溶連菌とヒトメタニューモウイルス感染症1名
咳込み、夜中おう吐1名）
※登園ですが、咳3名
- ◎ つき 3名（微熱で受診1名・咳が続く1名・咳と食欲不振で受診1名）
※登園ですが、咳で受診後登園（風邪診断）

昨夕、1歳児ことり組で高熱で早退されたお子さんが、インフルエンザB型と診断されました。『保健だより21号』をご参照ください。また、保護者の方が罹患された場合は保育園にもお知らせください。お子さんの体調を細やかに見ていきますので、再度、お願いいたします。

4歳児雪組で欠席が目立ってきました。かかりつけ小児科を受診されていたものの、咳・熱・おう吐等の続いていたお子さんが昨朝も受診され、園で出ている病気の情報も伝えられたところ「普通の風邪と言われました」と、ご連絡をいただきました。体調悪化を懸念され、同日の夕方、他の小児科を受診されたところ、「溶連菌感染症とヒトメタニューモウイルス感染症の診断でした」とご連絡をいただきました。

子どもの罹る病気の中には、対症療法しかないものもありますし、その病気専用のお薬があることもあります。適切な治療のもと、子どものしんどさが軽減され、快方に向かってくれればうれしいことです。子どもたちの健康と安全が守れるよう、様子に注視していきます。

